

2018年7月20日

東日本区役員の皆様
東日本区各クラブ会長の皆様
東日本区関係の皆様

東日本区理事 宮内 友弥

西日本豪雨災害について

7月豪雨災害につきましては、光永 YMCA 東西日本区担当・連絡主事を通して YMCA・ワイズの連絡・連携を図り、一体となって支援活動を行うべく情報収集を行ってきました。

この度、YMCA より支援活動及び募金について、添付のとおり報告書を受領しました。

つきましては、YMCA の募金活動に区としても全面的に協力を行いますので、会員の皆様のご協力をいただきますよう宜しくお願いいたします。

尚、募金は区会計口座（口座名義：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区）へ送金くださるようお願いいたします。区で取りまとめて YMCA に送金します。

東日本区振込先 ゆうちょ銀行からは、口座記号番号 00110-0-362981

他の金融機関からは、ゆうちょ銀行 019支店 当座0362981

振込票の通信欄に「西日本豪雨」と記入してください。

同盟が指定する募金口座「YMCA ポジティブネット募金」に直接送金される場合は、クラブで取りまとめて区事務所（yseast2010@gmail.com）に送金実績の報告をお願いします。

（東日本区としての実績を把握するため、ご協力ください。）

添付：

（1）「7月豪雨災害支援活動及び募金について」2018.7.10

（2）募金チラシ（同盟版）

（注）

- ・加工可能な募金チラシは、それぞれの YMCA に配信されていますので YMCA にお問い合わせください。
- ・募金用 YMCA ワイズ合同横断幕につきましては、東日本区事務所までお問い合わせください。

以上

2018年7月10日

加盟 YMCA 総主事各位
ワイズメンズクラブ国際協会東西日本区 理事各位
関係各位

全国 YMCA 総主事会議
会長 菅谷 淳
日本 YMCA 同盟
総主事 神崎清一

7月豪雨災害支援活動及び募金について

「平成30年7月豪雨」(以下「7月豪雨災害」と表記)で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

1. 7月10日時点の状況

広域かつ甚大な被害となっています。(10日午前総務省消防庁発表)

- ・ 人的被害：死者 12 県 130 人・ 行方不明 50 人超
- ・ 家屋損壊(住家損壊及び浸水)：損壊家屋 347 戸・ 浸水家屋 9,868 戸
- ・ 避難者：避難所 969 カ所・ 避難者 12,215 人 (9日時点)
- ・ 断水 広島県など 12 府県で約 20,000 戸

いまなお懸命な捜索活動、ライフライン復旧作業が進められています。YMCAは発災直後より、被災地の広島及びせとうちを含む13の都市YMCAと2つの学生YMCAからの被害状況の確認と共に支援を開始するための情報収集を行っています。今まだ地域によっては復旧二ーズの段階(救命・救助の専門家による支援)であり、更なる気象変動の懸念と安全上の問題の推移を見守りながら、適切な時期に的確な支援をと判断しております。そのため、現在広島YMCAやYMCAせとうちとも連絡をとりながら、全国YMCA並びにワイズメンズクラブとの協働による支援のための検討と調整を重ねているところです。

2. 今後考えられる被災地・被災者支援活動

YMCAはこれまでも様々な災害支援とボランティア活動を行い、近年では東日本大震災・熊本地震や九州北部豪雨災害でもその実績を重ねてきました。YMCAは、中長期的な視野に立ち、人びとの困難に寄り添い、地域の復興支援にフォーカスを当て、その特性とネットワークを活かした活動を旨としています。この度の「7月豪雨災害」で想定される支援活動は以下の通りです。状況を見極めつつ活動に取り組んでまいります。

【今後考えられる被災者支援活動】

原則、YMCAのある地域（広島県、岡山県）を中心に、状況に応じて他県・他地域も含める。

- ・被災者、避難者への支援ボランティア（ワーク等含む）
- ・被災された方々や子どもたちへのレクリエーションや心のケアなど
- ・キャンプ活動等のYMCA通常活動への被災者の招待など
- ・地域の復興ニーズに沿った、中長期的な支援
- ・その他

現在、7月13日に「7月豪雨災害 YMCA 支援計画準備会議」を広島YMCAにて行う予定です。状況に応じて地域の諸団体との連携や協働も視野に入れ、被災された方々のニーズに寄り添い必要な支援を行っていきます。

3. 募金活動について

私たちは、上記活動を行うための原資を集めることを目的に、募金活動を開始します。

未曾有の被災の状況のただ中だからこそ、“ポジティブネット”の具現化をめざします。

それは、「互いに認め合い高め合う、かけがえのない善意のネットワーク」。そのような豊かな関係性が、困難な中において希望の光となり、少し先の未来への道筋を足元から照らしていきます。YMCAは地域にあって、その起点となり、働きを継続していきます

全国のYMCA、ワイズメンズクラブが一致協力してアクションを進めていくことで、共に希望を形にしていきたいと願います。

募金名：「豪雨災害YMCAポジティブネット募金」

使途先：広島YMCA、YMCAせとうち、また全国が行う復興支援活動に用いる

（計画具体化は今後であるが、方向性は上記の通り）

YMCA、ワイズメンズクラブのパートナーシップでの街頭募金活動の展開、会員、メンバー、地域の方々への呼びかけなどを行っていきます。

募金期間：2018年7月14日（土）～10月31日（水）（第一期・必要に応じて延長）

* 募金案内ちらし、YMCA・ワイズ合同の街頭募金横断幕等、7月12日には全国配信予定です。

これらのYMCAの支援活動のため、皆さまのご寄附をお願い致します。

被災者と支援に従事されている方々のために祈り、共に歩みたいと思います。

（岡成也総主事会議副会長、日本YMCA同盟横山・大江）

YMCAポジティブネット募金

西日本 豪雨災害

ポジティブネットとは

「互いを認め合い高め合うことのできる、
善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク」のこと。

YMCAでは、お互いに支え合い、
助け合う中から生み出されるエネルギーを、
地域の希望に変える働きを進めています。



写真上／広島市安佐北区（7月7日）下／熊本地震では全国から多くのボランティアの協力を得て、今も支援活動を続ける

募金期間 2018.7.14[土]～10.31[水]

西日本を襲った記録的豪雨は、12府県にまたがり死者170人、
行方不明者も未だ80人以上、多くの地域で土砂崩れなど生活道路
が通行止めになり、2万人以上が孤立状態にあります。（7月11日14
時時点）生活の復旧には長期化が見込まれており、真夏日の高温
が続き、非常に厳しい状況です。

YMCAは、被災地でのボランティアワーク等の支援に留まらず、
中長期的な視野に立って人びとの困難に、息長く寄り添います。
コミュニティの復興支援を目指し、全国のネットワークや特性を
活かした活動を展開していきます。

YMCAでは広島県、岡山県を中心に、全国のYMCAの協力のもと、支援
活動を進めていきます。皆さまの尊いご支援をお願い申し上げます。

支援ボランティア
(泥だしワーク等)

子どもたちへの
レクリエーション
や心のケア

夏期キャンプ活動
への招待

【振込先】

郵便振替口座 00130-4-696497

日本YMCA同盟災害支援募金口

*通信欄に「豪雨災害」とお書きください。

寄附サイト▶

クレジット決済あり



緊急街頭募金

全国各地のYMCAでは、被災地域をおぼえて緊急
街頭募金を行います。

詳細は地域のYMCAまたは日本YMCA同盟のホー
ムページ等の情報をご確認ください。皆さまの暖か
いご協力をお願いします。